

平成21年3月期 第3四半期決算短信(非連結)

平成21年1月30日

上場会社名 有機合成薬品工業株式会社
 コード番号 4531 URL <http://www.yuki-gosei.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 山田 敏行
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 鷺崎 英博
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月13日

上場取引所 東

TEL 03-3664-3980

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第3四半期の業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	8,122	—	178	—	93	—	19	—
20年3月期第3四半期	7,532	5.7	170	△60.6	131	△68.8	124	△46.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第3四半期	0.89	—
20年3月期第3四半期	5.68	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭
21年3月期第3四半期	18,523	—	10,227	—	55.2	467.68
20年3月期	19,148	—	10,522	—	55.0	480.79

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 10,227百万円 20年3月期 10,522百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	—	—	7.00	7.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 有
 平成21年3月期の期末配当金につきましては、現時点では未定であります。

3. 平成21年3月期の業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,300	△1.9	230	△48.1	120	△68.2	30	△88.5	1.37

(注)業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

- (1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
 (注)詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。
- (2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの
 ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
 ② ①以外の変更 無
 (注)詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。
- (3) 発行済株式数(普通株式)
- | | | | | |
|---------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 21年3月期第3四半期 | 21,974,000株 | 20年3月期 | 21,974,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 21年3月期第3四半期 | 105,609株 | 20年3月期 | 87,293株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計期間) | 21年3月期第3四半期 | 21,877,755株 | 20年3月期第3四半期 | 21,896,613株 |

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 平成20年10月31日発表の業績予想を修正いたしました。
- 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の数値は、様々な要因により、上記数値と異なる場合があります。
- 当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

・定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、米国のサブプライムローンに端を発した世界的な金融不安の影響や株式・為替市場の大幅な変動などにより、景気は急速に後退している状況であり、企業を取り巻く経営環境もさらに圧迫される局面を迎えています。

化学工業におきましても、原油・ナフサ価格の一時的な高騰による原燃料価格の上昇、景気後退に伴う市場環境の悪化、予想を超えた円高の進行などの影響により、企業収益は一段と厳しさを増しております。

このような状況の中で、当社は引き続き全社一丸となって営業活動、コスト削減、技術・開発力の強化などに取り組んでまいりましたが、売上高は前年同期に比べ大幅に増加したものの、利益面では厳しい結果となっております。

当第3四半期累計期間の売上高は、81億22百万円となり、前年同期に比べ5億90百万円増加いたしました。増収の主な要因といたしましては、医薬品関係および食品添加物関係部門における主力製品であるアミノ酸の輸出売上高の増加によるものであります。また、たばこの香料および同材料関係部門の売上高は前年同期に比べ若干増加いたしました。一方、工業薬品その他部門の売上高は農薬中間体および特殊触媒の販売数量減により減少しております。

利益面におきましては、下記のとおりとなりました。

- ・営業利益 1億78百万円（前年同期比8百万円増）

原燃料価格の上昇による製造コストならびに会計基準の変更による売上原価増などにより、売上高の大幅増に比べ営業利益の増加幅は僅かとなりました。

- ・経常利益 93百万円（前年同期比38百万円減）

営業外費用の社債発行費の増加などにより、前年同期比減となりました。

- ・四半期純利益 19百万円（前年同期比104百万円減）

前年同期と比べ、特別損失の固定資産除却損が増加し、国庫補助金収入などの特別利益の計上がなかったため、四半期純利益は大幅減となりました。

部門別の売上高の内訳

金額：百万円、構成比：%

	平成20年3月期 第3四半期累計期間		平成21年3月期 第3四半期累計期間		(参考) 平成20年3月期通期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
たばこの香料および同材料関係	337	4.5	351	4.3	429	4.1
医薬品関係	2,416	32.1	2,747	33.8	3,459	32.9
食品添加物関係	1,224	16.2	1,694	20.9	1,833	17.5
工業薬品その他	3,554	47.2	3,329	41.0	4,779	45.5
合計	7,532	100.0	8,122	100.0	10,501	100.0

(注) 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 財政状態に関する定性的情報

(1) 財政状態の分析

当第3四半期会計期間末における各貸借対照表項目の増減要因は、つぎのとおりであります。

(流動資産)

当第3四半期会計期間末の流動資産は、前事業年度末から150百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金と製品の増加と受取手形及び売掛金の減少によるものであります。

(固定資産)

当第3四半期会計期間末の固定資産は、前事業年度末から776百万円減少いたしました。これは主に、機械及び装置の減価償却による減少によるものであります。

(流動負債)

当第3四半期会計期間末の流動負債は、前事業年度末から1,040百万円減少いたしました。これは主に、1年内償還予定の社債の償還によるものであります。

(固定負債)

当第3四半期会計期間末の固定負債は、前事業年度末から710百万円増加いたしました。これは主に、社債の発行によるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末の純資産合計は、前事業年度末から295百万円減少いたしました。これは主に、配当金の支払による利益剰余金の減少とその他有価証券評価差額金の減少によるものであります。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は331百万円となり前事業年度末に比べ142百万円増加いたしました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により増加した資金は546百万円となりました。これは主に、減価償却費938百万円、売上債権の減少125百万円等による資金の増加と、仕入債務の減少286百万円等による資金の減少との差額によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果減少した資金は329百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出435百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により減少した資金は71百万円となりました。これは主に、社債の発行による収入729百万円、長期借入れによる収入250百万円、ならびに社債の償還による支出920百万円、配当金の支払額153百万円によるものであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

今後の日本経済の見通しにつきましては、世界的な金融市場の混乱、為替の急激な変動等により、更なる景気後退は避けられないものと想定されます。厳しさを増す市場の状況と不透明な先行きの見通しの中で、当社は全力を挙げて利益確保を図るべく、諸施策の実施に取り組んでまいります。

なお、現時点における当社の平成21年3月期通期の業績予想につきましては、以下の通りであります。

売上高	10,300百万円
営業利益	230百万円
経常利益	120百万円
当期純利益	30百万円

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 棚卸資産の評価方法

当第3四半期会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、第2四半期会計期間末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

また、棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

② 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

③ 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関して、四半期会計期間に係る法人税等については、四半期会計期間を含む年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益(累計期間)に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前事業年度末以降に経営環境、かつ、一時差異の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前事業年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を第1四半期会計期間から適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

② 「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号)を第1四半期会計期間から適用し、評価基準については、原価法から原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)に変更しております。

これに伴い、前事業年度と同一の方法によった場合と比べ、売上総利益、営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益は67,363千円それぞれ減少しております。

(3) 追加情報

① 法人税法の改正を契機として見直しを行った結果、第1四半期会計期間から、主な機械装置の耐用年数を7年～12年から8年に変更しております。なお、当該変更に伴い、売上総利益、営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益が54,262千円それぞれ減少しております。

② 繰延資産の処理方法

社債発行費は、支出時に全額費用処理しております。

5 【四半期財務諸表】
 (1) 【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成20年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	581,342	439,088
受取手形及び売掛金	3,008,708	3,134,561
製品	2,325,590	2,234,455
原材料	614,997	579,790
仕掛品	630,332	664,875
その他	432,500	390,572
貸倒引当金	△300	△300
流動資産合計	7,593,171	7,443,044
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,907,611	1,920,953
機械及び装置(純額)	2,826,975	3,240,734
土地	3,198,523	3,198,523
その他(純額)	843,615	917,511
有形固定資産合計	8,776,726	9,277,722
無形固定資産	81,001	91,657
投資その他の資産		
投資有価証券	1,369,504	1,716,226
その他	702,702	620,585
貸倒引当金	—	△241
投資その他の資産合計	2,072,207	2,336,571
固定資産合計	10,929,935	11,705,951
資産合計	18,523,106	19,148,996
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,677,075	1,939,746
短期借入金	1,240,000	1,101,250
未払法人税等	—	55,330
賞与引当金	91,860	176,850
その他	867,375	1,643,848
流動負債合計	3,876,310	4,917,024
固定負債		
社債	628,000	—
長期借入金	1,955,000	1,850,000
再評価に係る繰延税金負債	814,611	814,611
退職給付引当金	941,235	910,533
役員退職慰労引当金	80,600	133,950
固定負債合計	4,419,447	3,709,095
負債合計	8,295,758	8,626,119

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成20年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,471,000	3,471,000
資本剰余金	3,250,140	3,250,140
利益剰余金	3,639,979	3,773,617
自己株式	△36,881	△29,836
株主資本合計	10,324,238	10,464,921
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△15,862	143,715
繰延ヘッジ損益	4,733	—
土地再評価差額金	△85,761	△85,761
評価・換算差額等合計	△96,890	57,954
純資産合計	10,227,348	10,522,876
負債純資産合計	18,523,106	19,148,996

(2) 【四半期損益計算書】
【第3四半期累計期間】

(単位：千円)

	当第3四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
売上高	8,122,792
売上原価	6,320,137
売上総利益	1,802,655
販売費及び一般管理費	
役員報酬及び給料手当	361,499
役員退職慰労引当金繰入額	17,550
賞与引当金繰入額	22,548
退職給付費用	23,815
研究開発費	435,129
その他	763,271
販売費及び一般管理費合計	1,623,813
営業利益	178,842
営業外収益	
受取利息	2,783
受取配当金	33,685
雑収入	8,845
営業外収益合計	45,314
営業外費用	
支払利息	53,688
社債利息	10,508
雑損失	66,390
営業外費用合計	130,586
経常利益	93,570
特別利益	
ゴルフ会員権売却益	8,314
投資有価証券売却益	10,000
特別利益合計	18,314
特別損失	
固定資産除却損	67,615
特別損失合計	67,615
税引前四半期純利益	44,268
法人税等	24,700
四半期純利益	19,568

(3) 【四半期キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	当第3四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	44,268
減価償却費	938,540
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△241
賞与引当金の増減額(△は減少)	△84,990
退職給付引当金の増減額(△は減少)	30,702
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△53,350
固定資産除却損	67,615
ゴルフ会員権売却損益(△は益)	△8,314
投資有価証券売却損益(△は益)	△10,000
受取利息及び受取配当金	△36,469
雑収入	△8,845
支払利息	64,196
社債発行費	20,580
雑損失	42,530
売上債権の増減額(△は増加)	125,852
たな卸資産の増減額(△は増加)	△78,214
仕入債務の増減額(△は減少)	△286,764
未払又は未収消費税等の増減額	△64,744
その他	15,829
小計	718,183
利息及び配当金の受取額	36,970
利息の支払額	△59,334
その他の支出	△29,400
法人税等の支払額	△119,464
営業活動によるキャッシュ・フロー	546,953
投資活動によるキャッシュ・フロー	
投資有価証券の売却による収入	110,000
有形固定資産の取得による支出	△435,992
有形固定資産の除却による支出	△7,331
投資その他の資産の増減額(△は増加)	3,625
投資活動によるキャッシュ・フロー	△329,698
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(△は減少)	138,750
長期借入れによる収入	250,000
長期借入金の返済による支出	△109,000
社債の発行による収入	729,419
社債の償還による支出	△920,000
自己株式の取得による支出	△7,044
配当金の支払額	△153,207
財務活動によるキャッシュ・フロー	△71,083
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,918
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	142,253
現金及び現金同等物の期首残高	189,088
現金及び現金同等物の四半期末残高	331,342

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期損益計算書

科 目	前第3四半期累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)
	金額(千円)
I 売上高	7,532,768
II 売上原価	5,862,390
売上総利益	1,670,377
III 販売費及び一般管理費	1,499,687
営業利益	170,689
IV 営業外収益	51,079
V 営業外費用	89,772
経常利益	131,996
VI 特別利益	101,671
VII 特別損失	14,875
税引前四半期純利益	218,792
税金費用	94,452
四半期純利益	124,339

(2) (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

	前第3四半期累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)
区分	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	218,792
減価償却費	877,206
固定資産除却損	14,875
国庫補助金収入	△101,016
支払利息	67,314
売上債権の減少(△増加)	47,143
たな卸資産の減少(△増加)	△127,302
仕入債務の増加(△減少)	△221,168
未払(未収)消費税等の増減	111,701
その他	△180,006
小計	707,541
利息及び配当金受取額	34,173
利息支払額	△62,804
法人税等支払(還付)額	2,816
その他	△475
営業活動によるキャッシュ・フロー	681,251
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の払戻による収入	195,783
投資有価証券の取得による支出	△24,758
有形固定資産の取得による支出	△530,281
国庫補助金収入	101,016
その他	8,114
投資活動によるキャッシュ・フロー	△250,125
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増加額(△純減少額)	70,000
長期借入金の返済による支出	△275,500
社債の償還による支出	△40,000
配当金の支払額	△153,594
その他	△5,684
財務活動によるキャッシュ・フロー	△404,779
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△78
V 現金及び現金同等物の増加額(△減少額)	26,267
VI 現金及び現金同等物の期首残高	175,066
VII 現金及び現金同等物の四半期末残高	201,334

6. その他の情報

(1) 生産実績

種別	当第3四半期累計期間 (平成20年4月～平成20年12月)
	金額(千円)
たばこの香料および同材料関係	338,068
医薬品関係・食品添加物関係	5,124,634
工業薬品その他	3,015,717
合計	8,478,419

(注) 1 金額は販売価格によっております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3 医薬品関係・食品添加物関係については、両方に使用される製品があるため生産実績では一括して表示しております。

(2) 受注状況

当社は受注による生産は僅かであり、主として見込み生産によっておりますので、受注ならびに受注残について、特に記載すべき事項はありません。

(3) 販売実績

種別	当第3四半期累計期間 (平成20年4月～平成20年12月)
	金額(千円)
たばこの香料および同材料関係	351,061
医薬品関係	2,747,725
食品添加物関係	1,694,605
工業薬品その他	3,329,400
合計	8,122,792

(注) 1 消費税等は含まれておりません。

2 当第3四半期累計期間の主要な輸出先及び輸出版売高及び割合は、次のとおりであります。()内は総販売実績に対する輸出高の割合であります。

輸出先	当第3四半期累計期間	
	販売金額(千円)	割合(%)
アジア	1,007,705	35.5
ヨーロッパ	956,108	33.7
北アメリカ	671,257	23.7
その他	200,663	7.1
計	2,835,734 (34.9%)	100.0

3 当第3四半期累計期間の主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	当第3四半期累計期間	
	販売高(千円)	割合(%)
住友化学(株)	1,122,384	13.8

4 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。